

## 平成28年度健康推進課 主たる事業実績

## 母子保健事業

大王、磯部保健センターを総合保健センターに統合し、平成27年度に策定した「母子保健計画」に基づき、妊婦・乳幼児健康診査や健康相談、家庭訪問、健康教育等の各種母子保健事業を実施しました。

## 1 妊婦健康診査

妊娠届出時の妊婦アンケートと保健師の面接により、妊娠経過やこころの状態、家庭環境等から支援が必要な妊婦を把握し、出産後適切な育児ができるよう、訪問や面接等により途切れのない支援を行いました。

面接 209人

訪問(継続支援) 5人(延べ7人)

また、14回分の健康診査費用を助成し、里帰り等による県外在住妊婦についても償還払いによる県外助成を行いました。

1～14回目受診者数 3,068人

県外助成 14人

## 2 家庭訪問

生後1～2か月の乳児がいる家庭へ、保健師、看護師、助産師、訪問員が全戸訪問を行い、乳児の発育発達状況の確認や保健指導を行いました。また乳幼児健診等で要フォローとなった乳幼児のいる家庭へ保健師が随時訪問を行い、発育発達の状況を確認し、保護者への支援と保健指導を行いました。

赤ちゃん訪問 245人

随時訪問(フォロー児) 延べ167人

## 3 思春期保健事業

乳児や子育て中の保護者との触れ合いにより、思春期の子どもたちが自身の成長を振り返り、自分たちが大切に育てられてきたことに気づき、自己肯定感を高めることを目的に、中学生を対象とした健康教育を実施しました。

また、思春期の子どもたちを支援する環境づくりを強化するため、関係者を対象とした事例検討会やメディアに関する学習会を行いました。

赤ちゃんふれあい教室 2回 (中学生16人、乳児親子11組、母子保健推進員5人)

思春期保健学習会 2回 (参加者延べ58人)

## 平成29年度健康推進課 主たる事業計画

### 母子保健事業

平成27年度に策定した「母子保健計画」に基づき、子どもの健やかな成長や保護者の育児を支援するため、引き続き母子保健事業を実施します。

#### 1 妊婦健康診査

妊娠届出時から、支援が必要な妊婦を早期に把握し、出産後適切な育児ができるよう、途切れのない支援を行います。

14回分の健康診査費用を助成し、里帰り等による県外在住妊婦についても償還払いによる県外助成を行います。

#### 2 家庭訪問

生後1～2か月の乳児がいる家庭へ、保健師、看護師、助産師、訪問員が全戸訪問を行います。また乳幼児健診等で要フォローとなった乳幼児のいる家庭へ保健師が随時訪問を行い、発育発達の状況を確認し、保護者への支援と保健指導を行います。

#### 3 思春期保健事業

乳児や子育て中の保護者との触れ合いにより、思春期の子どもたちが自身の成長を振り返り、自分たちが大切に育てられてきたことに気づき、自己肯定感を高めることを目的に、中学生を対象とした健康教育を実施します。

また、思春期の子どもたちを支援する環境づくりを強化するため、関係者との連携を図りながら、学習会等を行います。